

みなさんにすすめたい本

岡山県学校図書館協議会

もうすぐ楽しい冬休みがやってきます。学校図書館協議会では、みなさんにおすすめしたい本を選びました。これらの本の中から一冊でも多く読んで、楽しい時間を過ごしてください。

〈おうちのかたがたへ〉

保護者が子どもに本を読むことは、読書に親しむ基礎づくりになります。また、読書をすすめることにより、心が通じ合い、対話がよりいっそうふえることになります。

しょうがっこうていがくわん ㊦

小学校低学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格(税抜)
E	長谷川あかり/作・絵	てんごくまえデパート	文研出版	32ページ 1,500円

あるひ、しんでしまった にゃんきちさん。おむかえがきて てんごくへむかうと おもいきや、やってきたのはふしぎなデパート！そこは、いきているあいだに「やりのこしたこと」ができるデパートだったので。



E	三次智暉/作 さわたきしずく/絵	ぼくのなまえ	文芸社	24ページ 1,200円
---	---------------------	--------	-----	-----------------

ぼくのなまえ



ぼくのなまえは「けんた」。お母さんが「けんちゃん おきなさい。」とぼくをおこす。「けんた」じゃないけど、ぼくらしい。ぼくのことを まわりの人は いろんなよびかたをして、ぼくが いろんなかんじかたをするのは なぜだろう。

E	ペトル・ホラチェック/作 いわじょうよしひと/訳	ちびミミズクの こわーいいちにち	BL出版	32ページ 1,800円
---	-----------------------------	---------------------	------	-----------------

ちびミミズクは、ママのいいつけをきかず、そーっとすあなからぬけだしました。しりたがりやのちびミミズクは、いろがいったいの あかるいせかいで ドキドキワクワクはじめての だいぼうけんです。



小学校中学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格（税抜）
913	やませたかゆき/作 はせがわはっち/絵	ぼくがぼくに 変身する方法	岩崎書店	104ページ 1,300円

フリーマーケットで「変身ベルト」を見つけた4年生のタクミ。子どもっぽいと思われても、好きなものはずっと好きなんだ。このベルトのふしぎな力でタクミは変身し、夢がまさかの現実になったのに…。元のすがたにもどれない大ピンチ！



913	今西乃子/文 あたち たち/絵	犬にかまれたチイちゃん、 動物のおいしゃさんになる	岩崎書店	104ページ 1,300円
-----	--------------------	------------------------------	------	------------------



チイちゃんは、すごくやさしい子です。犬にかまれて、きらいになるのではなく「ごめんなさい。」とあやまりました。チイちゃんは、話ができない犬の気持ちを、もっとわかるようになりたいと思ったようです。

483	水口博也/著	クラゲのくらし	少年写真 新聞社	40ページ 2,000円
-----	--------	---------	-------------	-----------------

水族館で見るクラゲは、ふわふわとただよっていてステキですね。実は、いまからおよそ5億年前の太古の海にも同じようにただよっていたようです。そんなクラゲたちは、いったいどのようにしてくらしているのでしょうか。



小学校高学年向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格（税抜）
913	志津栄子/作 末山りん/絵	ぼくの色、見つけた！	講談社	224ページ 1,500円

トマトを区別できない、肉が焼けたタイミングがわからないことから、色覚障がいが発覚し苦しむ信太朗。眼科の先生は個性の一つと言ってくれるけれど、まわりがそうとはとらえてはくれないし…。学年が上がってクラス担任が変わり、自分自身に向き合ってくれたことで、信太朗は自分の目へのとらえ方が少しずつ変わっていくことに気が付く。



933	マギー・ホーン/著 三辺律子/訳	はなしをきいて 決戦のスピーチコンテスト	理論社	302ページ 1,800円
-----	---------------------	-------------------------	-----	------------------



ミドルスクール2年生のヘイゼルは、今年のスピーチコンテストで優勝を目指していた。宿敵は、昨年の優勝者のエラ・クイン。エラの秘密をきっかけに二人は接近しはじめる。そしてヘイゼルは、SNS アカウントの悪質な書き込みにエラがおびえていることを知る。ハラスメント、LGBTQ、SNSトラブルなど、現代的なテーマをあつかった青春小説。

588	横田亜未 /著 田口 愛 /協力	ジャングルのチョコレート工場 甘いチョコの甘くない現実に挑んだ大学生	ポプラ社	158ページ 1,800円
-----	---------------------	---------------------------------------	------	------------------

遠いガーナの地で、カカオビジネスに変革をもたらした田口愛さんの活動を追ったノンフィクション。コンセプトは「境界線を溶かすチョコレート」。生産者と消費者の境界線を溶かし、両者がチョコレートを通して幸せになってほしいという願いが込められている。「まずは、周りにいる人に愛をもって接すること。小さなことでも大きな愛で接すれば世界は変わる。」という彼女の活動を紹介する。



中学生向き

分類	著者名	書名	発行所	ページ 価格（税抜）
913	落合由佳/著	要の台所	講談社	224ページ 1,500円

クラスメイトに「スパイスみたいな子だね」と言われる要は引っ込み思案。そんなある日、ネパールから来たお隣さん、サリタと友だちになりたいと願う要は、近所の「がみババ」に料理を教わることに。言葉で満足にコミュニケーションをとれなくても、料理でなら気持ちを伝えられる。日本とネパール、違う文化で育ってきた二人が、料理を通じて少しずつ心を通わせていく。



933	ヴァルシャ・バジャージ/著 村上利佳/訳	スラムに水は流れない	あすなろ 書房	240ページ 1,600円
-----	-------------------------	------------	------------	------------------



インド有数の大都会ムンバイ。ミンニと兄サンジャイが暮らすスラムには圧倒的に水が足りない。水不足がきびしくなる三月、兄サンジャイが闇の世界の「水マフィア」を目撃してしまい…。家族の絆、友情…。人は水なしでは生きていけない。でも、ほんとうに必要なのはそれだけじゃない！手に汗にぎる物語！

646	有沢重雄/著 中村純/監修	もしもミツバチが世界から 消えてしまったら	旬報社	188ページ 1,700円
-----	------------------	--------------------------	-----	------------------

ハチミツや蜜ろう、草花の受粉など、私たちの生活にいろいろな恩恵を与えているミツバチの異変と危機。ミツバチとその役割について知り、もしもミツバチが世界から消えてしまったら私たちの暮らしはどうなるのか。ミツバチの今と私たちのこれからを考える。

